



2014年 イタリア・マニセラさん 鍵山相談役の著書翻訳2冊目

【認定NPO法人 日本を美しくする会】

この時、この場所、このご縁、よりよく、美しく
清風掃々

●「日本を美しくする会」の理念

「掃除を通して心の荒みをなくし、

世の中を良くすることが私たちの心願です」

人は、いつも見ているもの接するものに心が似てきます。目の前の汚れたものをきれいにしましょう。とくに人の嫌がるトイレをきれいに磨くと、心もきれいになります。トイレ掃除は、「自分を磨くための」二番の近道で確実な方法です。

すべては一人から始まります。家庭や学校、職場、地域で、一人からでも掃除を始めましょう。そして仲間を増やしましょう。掃除をする人は汚さなくなります。

「二人の百歩より、百人の一步」。人々が毎朝一斉に身の回りを掃除したら、日本中に心地よい風が吹き、穏やかな一日が始まります。そうなれば人々の心が美しくなり、日本はそして世界はかならず良くなります。

「清風掃々」を手にした方へ
どうぞ、どのページからでもお読みください。

清風掃々

38

この時、この場所、このご縁、よりよく、美しく

特集

トピックス

教育と掃除

ひとり掃除の喜び

私の掃除履歴書

佳書抄録

ちいき通信

掃除に学ぶ会の代表世話人名簿

学校のトイレ掃除教室

「清風掃々」Webマガジン

世界平和を願う「夢拾い」

イタリア通信(1)

東京五輪おもてなし清掃

台湾美化協会2021年次大会

静岡便教会十年の歩み(3)

すぐに結果を求めない教育

地域への愛着が原動力

「きれいい好き」が人生を変えた(1)

『掃除道に生きる』(3)

『二日一話』

理事 縄田 良作

広報部長 中島 セイジ

上野 和浩(夢拾い代表世話人)

マニセラ・ロサリオ(イタリア)

東京掃除に学ぶ会

阮 偉倫(執行秘書)

柿島 由和(静岡便教会代表)

大見 学(愛知県高等学校校長)

福田 良子(群馬県みどり市)

小畑 貞雄(多賀城掃除に学ぶ会)

顧問 田中 義人

鍵山 秀三郎

38 「掃除道記念誌」の刊行案内

43 ひろば

42

36

34

30

28

24

20

18

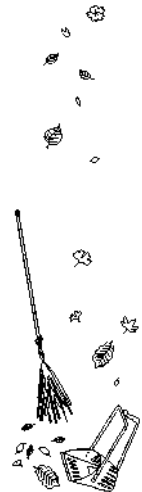
14

10

6

4

2



学校のトイレ掃除教室

文科省「土曜学習応援団」

サイトにアップ！

理事 縄田良作

子どもと先生ら大人が、一緒に「トイレ掃除」をする特徴ある教育プログラムです。日本を美しくする会は、25年以上前から全国各地の学校で行ってきて、教育問題で困っていた学校が正常化した実例を多く見てきました。

「掃除」は、自己修養とともに、清潔や整理整頓の習慣を身につけ、公共心や協調心を育むなど、多くの教育的効果があります。頭での知識の理解と違って、体を動かし、汗を流すなかで、多くのことを学ぶことができます。

【出前授業】

・土曜や夏休み、放課後に行います。2014年(平成26)4月に始まり、現在800団体以上が賛同しているそうです。

・学校の先生などが、サイトで「トイレ掃除教室」をみて興味を持つたら、当会に連絡されます。

・学校(先生)と掃除に学ぶ会が、やり方について相談します。

【プログラム】90～180分

STEP1 開会式(全体)
会と学校からの挨拶、研修の趣旨などを説明します。

STEP2 掃除実習(グループ)

・現地への移動・説明など
・掃除作業 便器、壁、床
・片付け、振り返り、移動

STEP3 閉会式(全体)

感想発表、挨拶、講評など

【今後の進め方】

コロナが収まってからの活動となるでしょう。実際には学校から依頼がどんどん来るとは考えにくく、以前同様掃除に学ぶ会から、学校に「トイレ掃除」を勧めに行く必要があるそうです。

当会の各会がそれに対応できるように、掃除リーダーや道具の確保など、ブロック内の応援体制を作るとともに、学校への「トイレ掃除のおすすめ」資料を作成するなど、準備を進めています。



自治体の方

学校教職員の方

地域学校協働活動推進員
(コーディネーター)の方

保護者・地域の方

企業・団体の方

ホーム

国の取組

全国の実践事例

企業等による教育プログラム

関連資料・パンフレット

教育プログラムを探す

ホーム > 企業等による教育プログラム > 教育プログラムを探す > 学校のトイレ掃除教室

学校のトイレ掃除教室

認定特定非営利活動法人 日本を美しくする会

学習テーマ

環境教育 礼儀・道徳・倫理

教科

小学校道徳 小学校総合的な学習の時間 小学校特別活動 中学校道徳

中学校総合的な学習の時間 中学校特別活動 高校総合的な学習の時間 高校特別活動

費用

すべて無料



【プログラムの概要】

子どもと先生ら大人が、一緒に「トイレ掃除」をする特徴あるプログラムです。25年以上全国各地の学校で行って来て、教育問題で困っていた多くの学校が正常化した実例を多く見てきました。「掃除」は、自己修養の一法であり、清潔や整理整頓の習慣を身につけ、公共心や協調心を育むことなど、多くの教育的効果があります。個での知識の理解と通って、体を動かして、汗を流すなかで、多くのことを学ぶことができます。

【プログラムの進行（進め方）】

【進行（時間・内容）】180分

STEP1 開会式（全体）

会と学校からの挨拶、研修の趣旨などを説明します。

STEP2 掃除実習（グループ活動）

・現地への移動・説明など（15分）

教育プログラムを探す

企業等による教育プログラム

教育プログラムを探す

賛同企業・団体等を探す

https://manabi-mirai.mext.go.jp/search_program/detail/002382.html

Q 検索「学校と地域でつくる学びの未来」など

「清風掃々」Webマガジン “ONE by ONE”

広報部長 中島 セイジ

「清風掃々」Webマガジン版が5月にスタートしました。その名も“ONE by ONE(一つずつ)”。「ひとつ拾えばひとつだけきれいになる」の言葉からのネーミングです。

「日本を美しくする会」が岐阜県大正村でスタートして28年。鍵山秀三郎相談役も2021年8月で88歳“米寿”となります。鍵山相談役と共に「掃除に学ぶ会」関係者も歳を取ってきました。(田中義人顧問も阿部豊さんも)

世の中でDX(デジタルトラン

スフォーメーション)が語られるように、デジタル化の波はあらゆるところにやってきています。この「日本を美しくする会」も、少し遅れ気味で、デジタル化に舵を切りました。

不易の価値観を持つ「掃除」にも、そのコミュニケーションにおいてデジタル化は避けられません。そして何よりも、次なる時代を担う人たちに「掃除の持つ可能性」を、このWebマガジンを通じて伝えて行きたいのです。

「益はなくても意味がある」掃除を、このWebマガジンを通じて、国内にとどまらず、世界にも発信していきたいのです。

今後動画サイト“Youtube”はもちろん、さまざまなSNSとも連動を図り、私たち「掃

除に学ぶ者たち」のプラットフォームとして活かしていきたいと思っています。

鍵山相談役の言葉や動画も展開するべく企画を進めております。これまでの紙媒体の「清風掃々」に、オンラインの可能性をプラスして活性化したWebマガジンとして発信していきます。

『二人の百歩より百人の一步』

みなさんどんどんご活用ください。そしてより多くの人たちにこの「清風掃々」Webマガジン“ONE by ONE”の存在を発信してください。

あなたの参加意識がより魅力あるWebマガジンとなります。ご協力、応援のほど、よろしくお願ひ致します。

特集

世界平和を願う「夢拾い」
箸よく盥水を回す

夢拾い代表世話人 上野和浩

「夢」とはゴミ、「拾い」は「手(偏)を合わせる」と漢字で書く。「夢拾い」は、広島県東広島市の上野和浩さん(62)の「ひとりゴミ拾い」を意味する造語だ。始めて11年、上野さんの思いに共鳴して全国42支部(人)に広がり、鍵山相談役も「夢拾い」の相談役として応援されている。

570回目に参加

3月20日「春分の日」午前4時45分、早朝の寒さで身心に気合

いが入る。ところは、「旧西国街道・田山陽道」の宿場町、賀茂鶴・白牡丹などの有名酒蔵が軒を連ねる西条町。街道と並行する山陽本線西条駅前の和菓子屋「さくらや」の前で、上野さんが掃除の準備をしていた。仲間が集まってくる。

全員が「恩返し」と「恩送り」のミッションを唱和して、始まる。それから、一人ひとりゴミ袋を手約2・5km四方に散り、1時間半ほど夢を拾う。アメリカ人イーサンさん夫婦は、川の土手に下りた。他の人は他の場所に夢を拾いに行く。皆さん戻って、夢を分別する。ビン・カン・ペットボトルのフタや包装をはずして洗う。最後に輪になって、全員が感想を発表する。気づいたこと、良かった

ことなどの「プラス言葉」を語ることにしているそう。終了後、メンバーのパン屋さんに所をかせ、話を聞いた。

吉盛真治・寿未さんご家族は、バス停のごみが気になっていたときに、駅前の電光掲示板で「夢拾い」の案内を見たことが参加のきっかけだった。親子孫の3代で130回参加している。6才の晴ちゃん、2才の明ちゃん(写真、雨中のガードレール磨き)はみんなのアイドルだ。



市野光枝さんは、散歩途中に

「夢拾い」をしている人を見かけ、「どうせ歩くなら」と始めた。「夢をひとつ拾えばきれいになりま

す。統計調査員として一軒ずつ訪ねる仕事も、『一』の積み重ね。これからも『二』を大事にしたい」と話した。

なぜ「夢拾い」か
上野さんは言う。「ひとつ拾えばひとつ夢に近づくんです。幸せは足元にあることに気づいたのです」「夢拾いは、『させて頂く』という感謝の気持ちでします」

ごみに感謝して拾えるかどうか―これは心みがきになる。「感謝します」「ありがとう」「おかげさま」のプラス言葉を口ぐせにし、無心無欲であらゆるものを拾い、感謝の種まきをするのが「夢

拾い」だという。

「雨でも雪でもやります。ごみさんはお話はできないけど、何かメッセージをくれます。それを感じ取れたらと思います。3人で始めました。45㍻の袋が10袋になりました。行きは楽しく会話しながらでしたが、ひとつずつしゃがんで拾っていたら、帰りは無口になりました」と笑う。

試験の連続により気づく

上野さんは、1958年(昭和33)この町の兼業農家の長男に生まれました。学校ではハンドボール部で活躍し、1981年(昭和56)、大阪の会社に就職した。しかし、突然父の会社が行き詰まった。田畑・資産を売り、自宅は差し押さえられ、取り立てのヤクザに取り

囲まれる父を目の当たりにした。

3年後、上野さんは両親を助けるために父の会社に帰った。毎月100万円の返済には心が凍りついた。丸坊主になって、朝6時から夜中の12時まで、盆と正月以外363日働いた。ワイヤーの出たタイヤの車で走り回った。奮闘努力するものの結果はなかなか出なかった。

1991年(平成3)、33歳で結婚。経営の勉強はしたが、結果は出なかった。翌年7月、ハガキ道の坂田道信さんの紹介でイエローハット八本松店のオープンに行き、偶然長男がくす玉割りに選ばれたことがきっかけで、鍵山相談役と複写ハガキの交流が始まった。

1995年(平成7)10月15日、

広島市の井辻栄輔さんらが立ち上げた「広島掃除に学ぶ会」に参加し、複写はがきに加え井辻さんにマトリックス会計を教わり、ようやく経営が順調に回り出した。広島県警の岸本栄光さんは、暴走族対策で広島掃除に学ぶ会とのパイプ役をされており、大変お世



2013.7.5 左から岸本栄光氏、筆者、鍵山相談役

話になった。

2009年(平成11)7月、51歳の時に試験がおそった。高校1年生の次男が、悪性リンパ腫にかかっていたのだ。日々病状は悪化し、死の宣告を受けた。痛みがひどく、モルヒネを投入し、まづげ、まゆげ、髪の毛がすべてなくなつた。白血球が急減し、ICUに収容され、ついにはゼロになった。「神様、どうか助けてください。私の命をお使いください」と、ひたすら祈った。次男は奇跡的に回復した。とはいえ再発を恐れる毎日で、目安の5年が過ぎても心配は続いた。上野さんは、祈りと誓いを胸にしまいこんだ。

「治つたと思ったのに再発して亡くなる方もいる。そのような方々の苦難を通して医薬が良くなり、調合や投薬タイミングが工夫され、息子は生き延びています。当たり前には朝は来ません。回復できたのは、私の祈りではなく、医療関係者はじめ、みなさんのお力のおかげです。そして人間の力を超えた大自然の生命の調和の中で生かされていると気づいたんです」

「つらいこと、たいへんなことを経験しましたが、それも受け取り方です。これらの意味を感じ取り、プラスにすることです。私は何とか良い方に向かうことができましたが、地獄を経験した方や回復できなかった方もいます。こうした方々の悲しみ、苦しさに思いを寄せていると、幸せは自分の足元にあるのだと気づかせてもらったんです」

「夢拾い」の誕生と広がり

上野さんは、「恩返し」を決意した。2010年(平成12)7月3日、大きなことより足元からと、まず生まれ育った東広島市で、足元の「ごみ」を「ごみ」ではなく「夢」とし、それを拾うことで恩返しを始めたのだ。

同じ志をもつ仲間、毎朝ひとりでそれぞれの「夢拾い」を続け、毎週土曜日に集まる。吸殻や空き缶などのごみが散乱し、草ぼうだつた西条駅前ロータリーや路上は、この11年で見違えるようにきれいになった。そして全国に仲間ができた。

「全員が支部長です。『夢拾い』はひとりごとがベストです。一人ひとりが豆電球。ひとりが光り、みんなが輝く。だけど一人では生きて

いけませんから、集まって支え合います。あえて広げようとはしません。気づいた人が、ご自身のやり方でやればいいのです」

箸よく盥水を回す

上野さんは、参加者とのご縁を複写ハガキで深めている。「夢拾い」を体験した仲間は、支部を各地に広げていった。嬉しいのは、若い人や子どもさんの参加が増えてきていることだ。小さな子が、大人の捨てた吸殻を拾う。子どもは、そこに東広島市、いや日本と世界の未来を見ている。

上野さんはこの11年を振り返る。「『夢拾い』で学んだことは『箸(はし)よく盥水(ばんすい)、たらいの水(を)を回す』という言葉です。私はその『箸』になりたい

と思っています。東広島市は、世界平和を願う広島県の中央です。ここから『箸』を回し続けければ、世界平和につながります」

(取材 編集室)



(739,0007 東広島市西条土与丸3,115)

特集（海外）

W杯で日本人サポーターが行ったスタジアムのゴミ拾いが世界で称賛されましたが、「掃除」などの文化に関する日本と海外の意識の違いは興味深いです。

日本を美しくする会では、24年前から海外の掃除普及に力を入れてきました。しかし情報が必ずしも広く共有されていないことや一層の海外展開を図りたいことから、特集を組みました。第1回はイタリアです。



イタリア通信（1）

イタリア マニセラ・ロサリオ

鍵山掃除道との出会い

2012年（平成24）4月、私は西欧のマネージャーグループと岐阜県恵那市の東海神栄電子工業を訪問しました。田中義人社長が、自社と日本社会で行っている清掃活動と企業家鍵山秀三郎氏などについて話されました。

掃除を経営の手段として、しかもそれを完璧に展開するのを見たのは初めてで、イタリアの5Sとはまったく違うことに大きな感銘を受けました。

その時以来、私は鍵山氏の本を、イタリア語に翻訳し始めました。2013年に1冊目を出すこ

とができ、これまでに4冊出版しました。私は仕事で日本に行く際に鍵山氏に何回もお会いしました。2015年秋は、新宿歌舞伎町の清掃に参加しました。

鍵山さんらのイタリア訪問

鍵山さんらを3回イタリアにお招きしました。鍵山さんらの滞在中は、テレビやラジオ・新聞などで取り上げられ、話題になりました（新聞記事）。



Volontari all'opera per la pulizia di Sanpolino

Volontari e cittadini con scopa, guanti e ramazza per pulire piazzetta Riaggi, a Sanpolino (nella foto Negi). Perché il quartiere è di tutti e tutti dovrebbero concorrere a mantenerlo con un aspetto decoroso. L'iniziativa è stata lanciata dal gruppo Eva che collabora con varie iniziative a San Polo e Sanpolino, ispirandosi alla prassi del Seido, promossa dall'imprenditore giapponese Hidemasa Sugawara: la pulizia dell'ambiente come rispetto per la città in cui si vive e come educazione personale al dono di sé. Fra i molti partecipanti all'opera di pulizia, che si prevede di ripetere, anche l'assessore Roberta Morelli.

回目 日程	出張者	内容
1回目 2013.5.21-23	4名 (鍵山・田中夫妻)	1冊目出版記念。ミラノ、ヴィチエンツァ、ブレッシャで講演
2回目 2014.5.27-31	2名 (鍵山・亀井)	ヴィチエンツァ、ブレッシャの大学・刑務所で講演、掃除
3回目 2015.10.26-28	3名 (田中夫妻・清水)	ブレッシャとフォルリの大学他で講演、ブレッシャで掃除

○第1回訪問 田中義人氏報告 ミラノでの講演会

2012年マニセラさんが私の会社を訪問したとき、『一日一話』を渡しました。マニセラさんは早々に読み、イタリアでの翻訳出版の話が進みました。そして翌年、出版記念講演会開催にあたり、イタリア訪問を要請されました。

鍵山夫妻・田中夫妻が出張しました。ミラノ中心街の出版社主催の会場に向かうと、すでにビジネスマンや経営者約30人が集まっていました。翻訳出版は、経営や経済の出版をしているイタリアの大手でした。この本はイタリアでも過去に例のない特徴的なものだったそうです。

相談役が講演し、田中が事例発表しました。その後、多くの質問

が出、相談役は的確に答えました。書籍販売では、1冊2400円の本が25冊売れました。相談役は、一冊二冊丁寧にサインしました。



ブレッシャ大学での講演会

大学教授、講師、経営者など150人が集まりました。ある会社社長は講演に感動し、一晩で本を読み、翌朝幹部に読ませたいからと20冊注文し、すぐに社員と掃除を始めるとともに、会社玄関に『一日一話』をボードに書き出して、全員の目に留まるようにされました。

「ふじ会」による歓迎会

マニセラさん会長の日伊文化交流会で、メンバーは全員日本文化を学ぼうとするイタリア人です。手作りのケーキや料理が出され、ワインを飲みながら楽しいひと時を過ごしました。

○第2回訪問 亀井民治氏報告

2冊目の翻訳本『ひとつ拾えば、ひとつだけきれいになる』出版記念で訪問しました。

ヴィチエンツァのビジネス学校

大学教授、経営者、管理職など約150名の参加でした。私の演題は「掃除の実践をベースにした5Sが会社を強くする」で、イタリアでは「5S」はよく知られていました。「どうして掃除を素手で行うのか」などの質問が出ました。出版

本へのサインを求める人の列ができました。

ブレッツィヤ市の大学と刑務所

ブレッツィヤ大学では、200名が参加され、前日同様大きな反響がありました。ブレッツィヤ刑務所でも講演しました。この刑務所の教育担当者が、前年出版された『一日一話』を読んで感動し、マニセラさんに鍵山相談役の講演を手紙でお願いしたのです。囚人15名に警護の所員や報道関係者を加えた計約25名が参加。囚人の多くは、入獄をしていました。

相談役は話しかけました。「あなた方がここにいることを喜んでくれる人がいますか。いないはずですよ。人は苦しみで遇うと自暴自棄になります。そして、その苦しみに耐えられない人が人を苦しめます。決

して人のせいにしたり、人を恨んだり憎んだりしないことです」

相談役は、質問する囚人の席まで足を運び、両手でお礼の握手を求めました。すると、囚人の皆さんは感激し、すべての囚人が相談役に握手を求めて集まってきました。

ブレッツィヤでは、掃除実習も行



(左から) 鍵山、マニセラ、教育担当、亀井

いました。参加者はみな、心から私
たちを歓迎され、日本式「掃除道」
を素直に学ぼうとする方たちばか
りでした。とても感激しました。

2回目のイタリアでしたが、か
なり「鍵山掃除道」への理解が進ん
でいるように感じました。それは、
マニセラさんの人望とあくなき日
本文化への向学心が大きな力だろ
うと思いました。

イタリア人は明るくて人懐っこ
い人ばかりです。ほとんどのイタ
リア人が親日です。滞在中、マニセ
ラさんに大変お世話になりました。
グラツツエー！

ふじ会 (www.fujikai.it) 会長の
私マニセラと会員は、その後もイ
タリアで多くの掃除活動を企画
しました。学校や協会、企業など

から、しばしば掃除道の講演を
頼まれました。今もイタリア各
地で街路や学校、森林や川床の
大量のプラスチックゴミ等の
清掃がされています。グループや
ボランティアのお陰もあります。

私は、鍵山さんの本の出版や
活動の普及を通して、イタリアで
「掃除道」の趣旨を伝え、社会や企
業での清掃の実証的な効果を広
めたいと活動しています。

*

マニセラさん(74)のこと(編集室)
1947年、南イタリアのサレ
ルノ県生まれ、ブレッツィヤ市在
住、家族は鹿児島出身の日本
人の奥様とお子さん2人。大学
で日本語や日本の文学、歴史に
ついて勉強し、その後通訳と翻
訳の仕事をし、日本文化や企業

活動の記事や本を執筆してきま
した。

そのかたわら、イタリア及び
ヨーロッパの企業と日本企業の
仲介者として、西欧の企業家の
日本への学習旅行を企画したり、
ボランティア、特にふじ会の活
動を続けています。(つづく)



トピックス

東京五輪おもてなし清掃

羽田空港から都心に向かう国道に、大量のゴミが捨てられ、植栽はつる草などで見るに耐えない状態です。"おもてなし"を口で唱える人は大勢いますが、ゴミ一つ拾い、草一本取る人はおりません。

真の"おもてなし"とは、国をきれいにしてお客様をお迎えすることではないでしょうか。この近辺だけでも見違えるようにしたく…

平成28年2月7日

鍵山 秀三郎

『お・も・て・な・し』

滝川クリステルさんプレゼン。

「おもてなし…訪れる人を、心からいつくしみお迎えするという深い意味の言葉です。日本人は互いを思いやり、客人に心配りをす

るのです。落し物も、昨年一年間で30億円以上の現金が東京の警察に届けられました。世界の旅行者アンケートで、東京が世界一と挙げられたのは、①安全②公共交通機関③清潔④親切なタクシー運転手…」

3つの活動が始まりました。

*

羽田街道おもてなし清掃

■場所 国道357号大田市場

沿い600mの上下線

■期間 2016年(平28)4月～

■時間 第一日8時20分～10時

■回数 63回(21・6・6現在)

参加者 計2551人

回収ごみ 70袋1210袋

手紙を読んだ縄田良作氏と鈴木

木武氏が現地で見たものは、道路

や植え込みに散乱する大量のゴミでした。(写真)



「東京港野鳥公園様」のご支援

問題のゴミ処理は、鈴木さんが野鳥公園さんに飛び込んで話し、公園の「環境美化活動」としてごみ処理と掃除道具も貸していただけになりました。

2016年4月、開始！

(最初の半年) 植栽の間のゴミ

を掘り起こすと、腐った空缶やペ
ットボトルが、取っても取っても
出てきます。4人が1時間頑張っ
て15畝しか進みません。

(1年) お体の悪い鍵山さん
が参加され、参加は20人を超える
ようになりました。道路とフェン
スの隙間の20畝で、空缶を千個回
収したことがありました。通るた
びに1個捨てる人がいる気配があ
りました。人や車が「ゴミを捨て
たい」と思う箇所をなくしていき
ました。しかし、ある荷物搬入門
の周囲がとて汚れており、これ
は今も続いています。

(2年目) 段ボール、空缶、弁
当がらの入ったレジ袋、ポイ捨て
タバコ、家庭の粗大ごみ…範囲が
広いので、20人程度ではやっても

やつても景色は変わりません。

そんなときに、鍵山さんから便
りが届きました。「皆さんがきれい
にして下さった後からあとからゴ
ミを捨てる人が現われて、いたち
ごつこのようではあります、や
がて不逞の徒が一人ずつ減ってい
くと確信します。

平成29年5月2日

(3年目以降) 宮城、愛知、大分
などの全国の掃除仲間が、そして
新宿調理師専門学校職員・生
徒さんが教育の一環として参加さ
れたり、ときに1000人を超え、
美化は進み始めました。

地域・行政と連携が必要な活動

陳情3年、2019年7月私
たちと管理者国交省国道事務所、
ゴミ回収の大田区の三者による
「ボランティアサポートプログラム」

が認められました(サインボード、
写真)。大田市場様には、駐車場
を貸していただいています。

活動には、地域や行政との連携
が欠かせません。羽田街道には地
域住民がおらず、今後も厳しい状
態が続くと思われれますが、私たち
は、「きれいな玄関」でお客様をお
もてなしたいと考えております。



GOMIKESH-I

■場所 JR新橋駅周辺

■期間 2019年(平成31)1月～

■時間 第三土 9～10時

始めたいきさつは何ですか

数人でオリンピックのマラソンコースを歩いて、街の汚れが目につきました。ポイ捨てゴミの処理は、自分たちでやろう!と思いました。神田と新橋を交互にやっていましたが、コロナもあって今年から新橋だけにしました。

「GOMIKESH-I」の名前の由来、活動の思いを聞かせてください
「火消し」と語呂を合わせ、海外の人を意識したアルファベットとしました。

一つは、「優しくゆるく楽しい」

活動にしたいのです。今は、がんばる義務があるような気がして、女性なら、着替えとか汗を考えるとおっくうに思うこともあるので、だから参加してくれたことだけで素晴らしい!

サポーターや、写真係で周りの人としゃべるだけでもいい。掃除をしつかりしたい人は、好きなやり方でやればよいです。

もう一つは、街頭清掃って楽しいんだよ。そして街は、よく見るとポイ捨てが多くあるんだよというのを、楽しく伝えたいです。

街のゴミは隠れんぼ(ゲーム)です。ビルの隙間、自販機の下、植え込みの陰、排水溝、景色に溶け込むオブジェのような空き缶、そして、たまにレアキャラが登場するんだよと伝えます。

エピソードがありますか

通行人に「掃除なんて意味ねえんだよ」と言われたことはありますが、神田は結構変わりました。自治会や商店街の方が、「自分たちも一層掃除に取り組むよ」と言われたり。

新橋はまだまだですね。人通りもポイ捨ても多く、雨の日の中古販売ができるくらい傘が捨てられてるし..。

(回答 山田桜子)



新国立競技場周辺清掃

■場所 新国立競技場周辺道路、
都立青山高校

■期間 2020年(令和2)1月

■時間 火曜日5時30分～7時

始めたいきさつ

2019年10月、菅刈掃除終了。(「清風掃々」第35号)私たち「チーム菅刈」は、西新宿の日本を美しくする会の事務所周辺などを掃除しましたが、やはり東京オリンピックを迎えるための掃除をしたいと思い、地下鉄外苑駅前から、新国立競技場周辺までの掃除を始めました。

青山高校とのご縁

競技場周辺は、さすがゴミも少ない状態でした。新型コロナの感

染が広がってきて、活動は縮小しました。そんなとき、沿道の青山高校の前で一人ゴミ拾いをする男性とお会いしました。青山高校の校長先生でした。しばらくして、校長先生にお願いして門の外の草取りをし、続いて学内の掃除も始めました。これについては、別の機会に報告します。

ほそぼそとでも続けられた理由

緊急事態宣言などで、東京掃除に学ぶ会のサポートによる、多人数による掃除は2回しかできませんでした(写真)。

五輪延期とコロナの困難のなか、続けられた理由は二つあります。一つは、青山高校とのご縁。もう一つは、掃除仲間の清家和弥さん「大正時代、明治を忘れないために、全国の青年が手弁当で上

京して外苑一帯に木を植えました。ここは100年後を考えて作られた場所だそうです」と。この想いを引き継ぎ、また後世に鍵山掃除道を伝えたいと思います。

(記 櫻井雅人)



台湾美化協会

第19回2021年次大会

執行秘書 阮 偉倫

■日程 2021年4月17日(土)

■場所 桃園高校

■人数 約500名

新型コロナウイルスの感染によって去年は中止しましたが、今年は、政府、国民が一致団結して防疫対策を進めた結果、実施できました。理事會メンバー林哲弘さん、王矜濉さんの「祥宝長期介護グループ」が主催担当し、掃除会場は、同メンバー游文聡さんが校長の桃園高校でした。鄭文燦桃園市長も出席されました。

企業・団体、個人ボランティア、桃園高校の生徒たち、予想以上の

約500人が参加しました。

桃園高校は、創立80周年(昭和16年創立)記念の学園祭を二週間後に控え、参加者は5年ぶりの台湾の水不足の状況下、最少の水で便器をしつかり磨き、校内をとてもしきれいにしました。

あいさつ

戴啓珩理事長 「この大会が実施できるのは、台湾全民の全国一致防疫のおかげです。来場の皆さんとスタッフに感謝します。各業界の方々、この機会にお互いに交流してください。掃除を通してぎずなを深めましょう!」

徐重仁創会理事長 「皆さんの努力とサポートのおかげで、美化協会の精神を引き継ぐことができ、感謝します。掃除は、個人に幸福、家族に団欒、企業に成長を与えま

す。台湾社会の安定を促進します。これからも、皆さんの力でさらに美化の精神を伝えましょう!」
祥宝林哲弘董事長 「会員企業・団体、ボランティアの皆さんに感謝します。自社の社員が、大会の執行準備をすることで成長しているのがうれしいです」

桃園高校の游文聡校長は、10数



年前にトイレ掃除に出会って以来、羅東高校校長、陽明高校校長を歴任し、各校にトイレ掃除による「道徳教育」を提唱してきました。「皆さんのおかげで、生徒が大人の姿を見て掃除学習ができることは、とてもいい教育です！ありがとうございます」

残念だったのは、新型コロナのために日本の皆さんが来れなかったことです。利会長、田中顧問などからのお祝いビデオを、会場に放映しました。早く、昔のように笑顔、元気で交流できる日を心よりお待ちしています。

【資料】台湾美化協会の概要

2002年(平成14)、徐重仁統一超商社長(当時)は鍵山相談役に会い、掃除の話を聞いて思いまし

た。「これは台湾にも必要だ。この活動を広げられたら、きっと社会のためになるだろう」

翌年、統一超商グループのCSR事業として掃除に学ぶ会を発足、第一回年次大会を開催。

協会は、現在約40の企業・団体と個人会員からなり、年次大会は毎回「担当企業・団体」が、主催運営します。2007年(平成19)、「第2回世界大会in台湾」には、世界中から1万3千人が台湾に集まり、日本から530人が参加しました。

美化協会の19年間に及ぶ台湾中の掃除活動により、台北の街並みは見違えるほど美しくなりました。参加の日本人は、会場に充滿する勢いと人々の熱烈歓迎に大きな感動を受けます。

「世界の中で台湾の活動が一番活発で、今や日本も学ぶところがあります」(千種専務理事)



教育と掃除

静岡便教会十年の歩み(3)

私の心願「教育改革」

静岡便教会 代表 柿島 由和

静岡便教会10年、私は掃除に出会って人生が一変しました。下坐行のトイレ掃除や多くの善友との交流により、私が歩んできた道は間違っていなかったと確信し、全身に力が漲ってきました。

教師人生が残り半年となった今、つくづく思うことは、「教育」は国家経営の大元であり、家庭、社会、学校の三つの教育の中でも、特に「学校教育」の改革は、「教員改革」だということです。

あいさつすらできない教師

30数年の教員生活を送って、「教育改革は教員改革」と断言します。教師は、教師である前に「良識の社会人」になること。子どもに知識を教える以前に、教師自らが人格陶冶に努め、「人間力の向上」を図ることです。

社会人経験ゼロの人間が、いきなり「先生」です。まともに挨拶ができない、屁理屈や講釈ばかりで実践が伴わない、見て見ぬふりをする管理職など、教師の問題は、数え挙げればきりがありません。「人間は環境の生き物」ですから、生ぬるい組織に浸かっていたれば墮落します。一例は「あいさつ」です。あいさつさえできない教師が多いのです。

「先生方には、せめて子どもに

負けないくらいにの生氣のある朝のあいさつを、帰りには生氣のある明日の出会いを期待したあいさつを、お願いしたい」(東井義雄一日一言「致知出版社」)

教え子の手紙にありました。「あいさつをしても、返してくださらない先生もいます。柿島先生から気持ちのいいあいさつが返ってくると、すごく嬉しいです」



「教員採用試験制度改革」提案

「教員改革」の最重要項目と考えます。「教師になる前に、最低3年以上の社会人経験のある者」という採用条件を提案します。特に、営業職、接客サービスなどに「お客様に頭を下げる職種」が適当です。

勤務先には、「勤務態度、教職への適性所見」を記載してもらい、本人は3年間の社会人経験から学んだことを論文にします。さらに、民間企業人が面接する口頭試問を受けます。そして5年間の試用期間を経て、正式採用は30歳とします。試用期間中に、適性を見る制度です。

大学を卒業して3年働いても25歳、今後定年延長が進めば、30歳で正式採用しても約40年教員生活

があります。「頭でっかち人間より人の気持ちかわかる謙虚な人間集団」に変えていくことです。管理職登用も、懸命に働く先生方のやる気を殺ぐ学閥などの慣習をやめることです。

その他制度への提言

「日本語が通じない」生徒が増えていきます。小学生までは母国語をしっかりと身に付けさせ、併せて「道徳」「正しい歴史」を教えることが、道義国家日本の再生に必須です。教師の言葉も乱れており、職員室でも「やばい」「マジ」などの言葉が乱れ飛んでいます。「日本語の乱れ」は、間違いなく教育力の低下を招きます。

「男女共同参画社会」「男女雇用機会均等法」などにより、ほとんどの学校が男女共学になり、学

力の物差しによる序列化が進み、特色ある教育が失われています。

「18歳成人」「18歳選挙権」、さらに「女性の管理職比率3割」などの施策も進んでいます。女性男性問わず、能力・資質に応じて登用するべきです。

高校では、大学入試に必要な5教科以外はどんどん削られて、家庭科はわずか2単位、高校3年間で修める全単位のたった2%です。食事、洗濯、裁縫、育児からライフサイクル、住宅ローンなど「生きる力」を育む「家庭科」は、週5単位毎日学習すべきです。特に「食育」は、「ご飯の炊き方」から、動植物の命を「いただきます」から、生産者や料理者への感謝を教える、「心を育む教科」としても重きをおく必要があります。

「教員免許更新制度」は廃止すべきです。3万円払って30時間の講習を受けますが、制度の主眼は「教員の資質向上」に役に立つかどうか疑問です。学年主任や教務主任を務めると、「優秀教員」として免許更新が免除されることも問題です。

教え子からの「宝物の手紙」

教え子たちとは、卒業してからが本当のつき合いだと思つて、ご縁を繋いできました。

「この高校で良いと思う先生に会ったことがなかったけど、柿島先生は、人間として強く生きるものを教えてくれました。私は先生と会って変わりました。他の教師から批判されたとしても、先生が正しいと思う方向に進んでください。心から応援し

ています。先生は『高校教諭』なんて枠に収まらないくらいすごい人です。看護師になったら、看病するので来てください」

「この活躍をフェイスブックで見えています。子育て、仕事、自分の夢を実行していくなかで、先生がくれた資料や言葉のカレンダーに力をいっぱいもらっています。熱い気持ちを持つ大人が周りに少ないのです。私もお店に来るお客様に、自分の想いを伝えていきたいです。先生は人間パワースポットな気がします」

「お話に涙が出そうなくらい感動しました。高校3年になって本当の先生に出会えたなと思っていました。人生で役に立つことづくしでした。自分は本当は何がしたいのか、はっきり決め

られたように思います」

「とてもためになるお話ばかりでした。これから受験で悩みも多くあるので、相談にのってください♪ 数学も教えてください。いつも笑顔でいられるよう、がんばります——」

「普段知ることのない銀行のことや、社会に出て苦労したことなど、先生のお話は学校中の生徒に聞かせたいくらいに残りました」

「先生がニコニコして元気にあいさつしてくれると、受験勉強や進路で悩み疲れていても、



一気に気持ち晴れ晴れとします。『金持ちではなく人持ちになれ』という言葉に、とても感動しました。私も信頼される人間に成長したいと思います。父と母に先生の話をしました。先生のお話を聞いて、自分の何かが変わった気がします」

次は2019年(令和元)に石巻支援活動に参加した生徒で、鍵山相談役の「続・凡事徹底」(致知出版社)を贈りました。

「掃除の素晴らしさや学校では教えない様々な大切なことを教えて下さいました。高校に入り、朝早く明るい挨拶の方向を見ると先生が掃除をしていました。口だけではなく、行動で大切なことを伝えて下さる、そんな柿島先生が尊敬する方が鍵山さん

だと知り、尊敬している人の尊敬している人ってどんな人なのだろうと思いました。『続・凡事徹底』の、『自分の世代だけのことを考えていたんでは、先祖に対して申し訳ない、後世の人たちに対して申し訳ない』という言葉に、はっとしました。今だけのため、自分のためにだけに時間を使えばよいという考えではない、と気づかされました。私はまだ一人で何かをやり続ける強さを持っていません。だから尊敬する柿島先生の後を追っています。先生に近づけるよう、そして先生の尊敬する鍵山さんに近づけるように、掃除をやり続け頑張りたいと思います」

教育者は幸せな生き物である。たとえこの身が亡んでも、

一生教え子の心の中で生き続けることができる。
(完)



2017.12.24 「ふじクリーンパートナー」富士駅140名

(416, 0947 静岡県富士市宮下 414, 2)

すぐに結果を求めない教育

愛知県高等学校校長 大見 学

教員生活18年目、教育に対してそれなりの自信をもっていた私は「掃除」に出会いました。その後掃除を続ける中で自分自身を見つめることができ、日本を支える若者の育成に強い使命感をもって取り組むようになりました。

便教会と出会う

2005年(平成17)43歳のとき、私はある高校で学年主任をしており、野球部顧問としては甲子園出場を目指して生徒を指導していました。このころ、授業や学年経営、部活動指導に自分の形ができ、毎日が仕事中心でそれなりの自信や自負もありました。一方

では、生徒にもっと魅力ある教育を行い、自立心ある主体的な人間を育てたいとも考えていました。当時の私の指導は、「やらせる指導」でした。

同年知人の紹介で、大阪の教師塾に通うようになりました。カリスマ教師とか生徒指導の神様といわれる原田隆史さんの私塾でした。そこで、鍵山秀三郎先生の人物や理念について学びました。新たな師との出会いでした。早速、「西三河掃除に学ぶ会」に連絡したところ、便教会を立ち上げた高野修滋先生を紹介していただきました。

そして、野球部の生徒とトイレ掃除を始めました。便教会の皆様

になりました。野球部は、全三河大会で優勝し、また私自身は自分の心と向き合うことができるようになりました。トイレ掃除を通じて、小さなことの積み重ねの重要さを強く感じて、始める勇気と続ける根気を、そしてすぐに結果を求めないことも学びました。

教育委員会

2007(平成19)年度、県教育委員会に異動しました。生徒を前にした教育現場と勝手が違い、パソコンと向き合う事務中心の業務で、他業種に転職したような感じでした。そんな中気づいたのが、県庁周辺のたくさんのごみです。私はそれまで学校の中だけで過ごしてきた人間であり、生徒に「ごみを捨てない人になれ」とか「ごみを拾える人になろう」と言っ

ていましたが、オフィス街は予想外に汚いことを知りました。

特に、地方行政を担う部署が集まった県庁周辺の官庁街は、県民や市民の模範となるべき人々が働いているはずなのに、多くのごみが散乱している状態に驚き、あきれました。そこで、勇気を出して毎朝ごみ拾いを始めました。最初の1週間は恥ずかしさを感じましたが、そのうちそういう気持ちもなくなり、5年間毎日続けました。

ごみを拾っていると、感謝の言葉をかけてくれる方もいれば嫌みという人もおり、いろいろな人を見ました。改めて、小さな良いことを積み上げる大切さを痛感するとともに、タバコの吸い殻が、「二つ拾えばひとつだけきれいに

なるなあ」と語ってくる気がするようになりました。

2011年(平成23)年3月11日、東日本大震災が起こりました。衝撃の大災害でした。高野先生の声掛けで、バスを出して被災地へボランティアに6回出向きました。被災者に対しては、物理的



な支援と同じくらい、心の支援の必要性を感じました。多くの人が現地にボランティアに行くことはもちろん、被災者の話に耳を傾けることで元気づけることになるのだと思いました。人のため、社会のために手足や身体を動かすことが、心を磨くなあ、実践、行動こそが大切ななあと感じました。

教頭として

2012年(平成24)、高野先生が便教会を立ち上げた高校に教頭として赴任しました。高野先生や志和池先生が作ったボランティア部の生徒と、トイレ掃除や近くの公園の掃除をしました。生徒指導部長など、一緒に参加してくれる教員もいました。そこで、生徒に「心の教育」をしたいと考え、トイレ掃除や鍵山先生の講演会を

計画しました。すると、それまで黙って見ていた数名の先生が、突然猛烈に反対しました。そのために、つらい思いをした教員が何人もいました。

そんな最中、鍵山先生から「大見先生、その反対される先生方に仕返しをしてはいけませんよ」と助言されました。また本番一週間前に頂いたお手紙には、「邪を破らずして、誠意を移し植ゆ」とありました。先生は私の心の中が分かるようでした。温かい励ましとご指導でした。

生徒に「心の教育」「道徳教育」をしたいと準備してきた行事でしたが、私自身の心が強くなる素晴らしい言葉をいただきました。先生にお越しいただいてお会いすると、私は以前にも増して「良い心」

を持つことの大切さを感じました。そして、より本気で掃除に組み心の教育をしていきたいという覚悟が高まりました。

その後、トイレ掃除とともに、2年間で教室や廊下の壁に白ペンキを塗り、鍵山先生に見ていただきたいくらいきれいになりました。いろいろなことがありましたが、この時期私の自我が小さくなったように感じます。

校長として

2019（平成31）年度、校長の命を受けました。スギ製菓の杉浦会長からトイレ掃除用具一式をお借りして、赴任しました。

この4月、元気だった母が脑梗塞で倒れ、左半身不随となり、今も介護施設にお世話になっています。母はいつも、「自分さえよ



2014.11.8 高校トイレ掃除大会 93名（内生徒希望者51、学校関係31など）

「けれどもいいという人はだめだよ」といって、私を育ててくれました。これから本当の親孝行ができると思っていた矢先のことです。掃除をしてもつらく悲しいです。掃除をしながら、鍵山先生の本を読み返し、心を整理しております。

偶然トイレ掃除と一緒にしたことのあある保健体育教員がいたため、月に一回トイレ掃除を行いました。しかしコロナで授業が休みとなった2か月間、三密を避けるため、土日に一人でトイレ掃除をしました。一つに5時間以上かかりました。コロナで、今までにない判断や対応を迫られて、大きな精神的ストレスがありました。が、掃除をするたびに心がスッキリしました。

毎朝校長室とその周辺を掃除

や消毒し、毎日授業を見て回りま。その際、すべてのトイレも見ます。汚れていればその場で掃除し、トイレットペーパーがなければ補充し、汚物入れがあふれていれば片付けます。

今教育界は、ガスクール構想などのICT教育や、主体的対話的で深い学び、教員の多忙解消が進められています。義務教育では、道徳の教科化も進められています。教育行政としては大切なことでしょう。しかし、「心の教育」が忘れられているように思えます。日本の素晴らしい国民性は、過去の教育の成果であり、日本の歴史が築き上げた風土だと思います。

今922名の生徒の教育を司る長として、彼らを日本を支える

若者に育てなければと、強い使命感を感じています。すぐに結果は出なくても、人が嫌がるトイレ掃除などをおこなうこそが「心の教育」だと考えます。気づく、謙虚、実践から学ぶ、続ける、率先垂範、凡事徹底などを頭において、生徒の心の根を育む教育に励みます。



大見学先生(前列右端)

(「便教会新聞」第160号編集)
(46・019 愛知県安城市新明町23・19)

ひとり掃除の喜び

地域への愛着が原動力

群馬県みどり市 福田 良子
(取材 松崎 靖)

「わたらせ渓谷鐵道」

20世紀初頭日本の銅の40%を産出した足尾銅山。1914年に鉱石運搬のために敷設された足尾鐵道は、1989年わたらせ渓谷鐵道(通称・わ鐵)となり、現在桐生駅と間藤駅間の全長44・1kmを、片道一日14本、1時間に1本程度、1時間半かけて走っている。途中渡良瀬川の渓谷美は見事で、沿線には「富弘美術館」や史跡「足尾銅山跡」などがあり、2014年には天皇皇后両陛下も乗車された。

2008年、当時の木造駅舎



と全長100mの石積みプラットフォームを残す上神梅(かみかんばい)駅は、国の登録有形文化財に指定され、2020年には大間々駅舎など計37の沿線の施設が追加指定された。鐵道ファンや「撮り鉄」の撮影スポットになっている。その上神梅駅を、長年清掃する福

田良子さん(87)がいた。

上神梅駅の花壇の手入れと掃除

当時上神梅駅前で運送店を営んでいた夫の晴一さん(91)は、「子供の頃は駅に着いた貨車の荷物の積み下ろしを手伝ったり、駅から3km先の梨木温泉へ向かう湯治客を馬に乗せて送り迎えしていました」と語る。良子さんは、20数年前義母の福田とよさんから上神梅駅の掃除や草取りを引き継いだ。花植えの時期には、良子さんが会長を務める地元の神梅婦人会の人たちと、花壇やプランターに四季折々の草花を植える。

2020年(令和2)、この取組みに対して、婦人会は第31回「みどりの愛護」功労者国土交通大臣表彰を受賞した。(写真) 乗降客

の少ない無人駅だが、観光シーズンには人気の「トロッコ列車」が走り、乗客が花いっぱいの上神梅駅にシャッターを押す。

福田良子さんは、毎朝7時50分に集団登校の子どもたちが乗るバスを、手を振って送り出した後、水道から長いホースをつなげ、プラットホームに並ぶプランターや花壇に、約1時間水をやる。夏場の草むしりは1日がかりになることもある。駅の周りは梅や桜などの落葉樹が多い。冬場は掃除が追いつかないほど、駅舎に枯葉が舞い込む。停車中の列車の運転士が良子さんに手を振って挨拶をする―上神梅駅の日常風景である。

地域を愛する地元の人々

30余年前、足尾鉄道を引き継い

だJ R足尾線の廃止が取りざたされた際には、沿線住民は乗車運動を起こし、そのお陰で第3セクターのわたらせ渓谷鐵道として存続された。春には桜や花桃、初夏は新緑にアジサイ、秋の紅葉に冬の住民手作りの全17駅の「イルミネーション」などが行われている。

桐生駅、下新田駅、大間々駅、上神梅駅、花輪駅、神戸駅、沢入駅などでは、地域住民による駅舎やトイレ掃除、草取りや花木の手入れが行われている。その原動力は、沿線住民の、恩恵を受けてきた銅山や「わ鐵」に対する深い愛着と誇りである。

穏やかな人柄で地域活動などに熱心な夫の晴一さんは、線路沿いの草刈りを、妻の良子さんは花壇の水やりや草取りを…

「掃除をする広さと深さが、その人の人格に比例する」(桜沢如一)、「本来やる必要のないことをどれだけできるかが人間の魅力をつくれます」鍵山相談役の声が聞こえてくる気がした。



福田良子さん 後列左2人目

(376 0104 みどり市上神梅193・14)

私の掃除履歴書

「きれい好き」が

人生を変えた(1)

多賀城掃除に学ぶ会 小畑 貞雄

私は、何をしてても人より劣る人生を送ってきました。吃音がひどく、体が小さくて弱く……。しかし、「きれい好き」だけが取り柄だった私は、39歳の時に掃除に出逢って、人生が根底から変わりました。

私の略歴

私は1956年(昭和31)、仙台の農家の長男に生まれ、親戚同居の15人の生活でした。暮らしは楽ではなく、朝起きると皆畑仕事に

出かけていました。

小学校の頃から妹2人の世話をし、炊事、洗濯、繕いから、風呂焚き、掃除、鶏や羊のエサやりなどをしていました。家族が喜んでくれるのが嬉しかったのです。親から言われたり、駄もない大人しい家族でした。

1973年(昭和48)、18歳で高校を卒業し、親戚のすすめで自衛隊に入り、6年勤務。中学時代の交通事故の後遺症がありました。が、自衛隊の規則正しい規律と訓練で、入隊半年で体力に自信が持てるようになりました。航空隊通信士として英語の習得が必要でしたので、夜間の大学で学びました。順調でしたが、将来への不安と民間会社へのあこがれがつのつて除隊しました。



20歳のころ、航空自衛官時代

木材会社に13年勤めましたが、1994年(平成6)39歳の時に突然退職し、蒲鉾会社に就職しました。このころ、「人生をいかに生きるか」と悩む日々で、心の支えを求めて本を読みあさりました。そんなときに偶然、NHKのラジオ深夜便「このころの時代」で、鍵山秀三郎氏の話を耳にしたのです。

鍵山氏との出会い

会社社長の鍵山氏が、トイレ掃除のことばかり話すので不思議に思いましたが、「再放送に耳を傾けると、心に染み入りました。それは、木材会社での辛い経験と自衛隊除隊への後悔から、私はもっとずるく生きてもいいのではないか、と思っていたことがあると思います。そうではなく、鍵山氏の真摯な「凡事徹底」の生き方に感銘を受け、「この人についていこう」と決めました。

いてもたってもおられなくなつた私は、翌日近くのイエローハットを訪れました。店内は整然として従業員の言葉使いも丁寧で、もちろんトイレは磨きあげられていました。簡単な買物をして、レジで何気なく「私は鍵山社長のファ

ンです」と言いました。

まもなく、ご本人のサイン入りの本が4冊自宅に届いたのには、本当に驚きました。その中の一冊『日々これ掃除』（致知出版社）にあった『聖書』の一節が私の人生を変えました。

「汝の行動は汝の預言者なり」

取り柄のない私でもできること、それがトイレ掃除でした。この本は擦り切れるまで読み、ノートも作りましたが、後の大震災の津波で流されました。

家の前の公園から始める

1995年(平成7)、40歳。まず、家の前の緑地公園から始めました。公園管理者に許可を貰いに行くと、「いくら欲しいんだ」と言われました。公園にいた老人から

は、「いくらもらってるんだ」「ザルで水をすくうようなもんだ」とか、「掃除夫の仕事を奪っている」と言われました。

それだけではありません。新聞で紹介されると、やっかみが増え、親に電話する人がいたり、ついには親戚からは「やめてくれ」と言われました。

43歳のとき、販路を開拓したりして貢献していた蒲鉾会社から、突然解雇を言い渡されました。「なぜ、公園の掃除がいけないの



か、なぜ会社をやめさせられなければならないのか」と、わけがわかりませんでした。しかし自分が試されているのだと思って、掃除だけは黙って続けました。

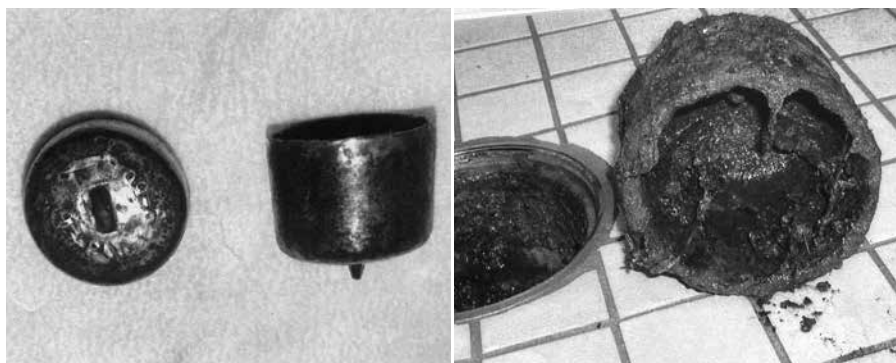
「釣りがね」を磨く

私の趣味はバドミントンで、今も週に3回は楽しんでます。コートのある塩竈市立第三中学校のトイレは汚くて、生徒が可哀そうでした。掃除の申し出が断られたため、教頭先生に「1回でいいから」と頼んでやりました。教頭先生はその様子を見て感動され、その後「お掃除する時は、私に電話して」と言われるようになりました。2007年(平成19)、52歳の時のことでした。1回あたり5〜7時間、半年続

けたら、「学校の開いている時なら、いつでもいいよ」といわれるようになりました。2年半で250回トイレ掃除をし、この経験で自信ができました。「他でもやってみたい」と思い、同級生が副教育長をしていた多賀城市の東小学校に頼んで掃除ができるようになりました。

このトイレの「釣りがね」はひどかったです。「このままにしておけない。やるのはお前しかない」という声がしました。そこで、1個ずつ「釣りがね」を磨きはじめました。

外側の鍍金は、割合簡単に落ちますが、問題は内側です。金づちで鍍金を叩き落とし、ドライバーとやすりで内側をこすりました。1個当たり約4時間、ピカピカになる



磨く前(右)、磨いた後(左)はピカピカに光っています。

まで磨きました。5個もすると、慣れてきました。8カ月かけて、この学校の「釣りがね」30個を磨き終わりました。その後、他の学校の「釣りがね」も磨き、その数は13年間で150個を超えます。

「釣りがね」は私

トイレに釣りがねを返し、排水口を掃除して水を流すと、水が渦をまきながら、ごーっと流れます。釣りがねが「うれしいうれしい」と言ってくれます。

一人で掃除をしていると、いくらでも手抜きができます。けれども、手抜きをするとすぐ後味が悪いです。ごみ拾いと同じです。落ちているごみを、見て見ないふりをして通り過ぎたときは気持ちが悪く、もどつて拾いまし

た。そうすると気持ちがよくなります。

汚れて錆びた釣りがねは、実は私だったんですね。ここで目をそむければ、私はいつまでも弱いままです。しかし完璧をめざしてやりきることが大切で、それは自分が決めることなのだ、ということ学びました。私は、生活を掃除最優先にするようにしてから、心が楽になりました。そして釣りがね磨きをコツコツ続けたおかげで、少しずつ粘り強さをいただきました。

総合体育館のトイレ掃除

多賀城市では、災害発生時には総合体育館が避難所になることは分かっていました。そこで、2003年(平成15)から週一回、

体育館のトイレ掃除を始めました。また、何が起きても大丈夫なように、掃除道具を15セット用意していました。

2011年(平成23)3月11日、東日本大震災発生。自宅は津波で被災し、自分の車が流されるのを見ました。掃除道具もすべて流されました。2日後に家族の無事が確認でき、そこで私は強い使命感を感じ、避難所のトイレ掃除に立ち上がりました。(つづく)

(985・0832 多賀城市大代1・13・3)



佳書抄録

掃除道に生きる(3)

日本を美しくする会

顧問 田中義人

会社の掃除事例

私どもの会社で、ガス漏れが臭く、不良が多く深夜残業が多いなどで社員が辞める、赤字の職場がありました。社員は掃除を嫌がりましたが、無理にさせてきれいにしました。すると不良が減り、定時で帰れるようになりました。これだけやるのに、実際は何か月もかかりました。

環境が良くなると、社員の意識が変わります。掃除の外部委託では、いくら外見がきれいになろう

が、「気づく」心が芽生えませんが、掃除を通して、自ら環境を変え、その結果「自己変革」を起こすことが大事なんです。家でいえば家風、会社でいえば社風を良くすることです。

学校の掃除事例

長野県では、毎年10校近くが活動を発表し合う「中学校掃除サミット」をしています。それを見るのが楽しみです。愛媛の会では子どもが多く、ゼロ歳児から来ます。掃除をすると、子どもは本当に生き生きします。まず「よう来たね」って褒めます。いい加減に褒めると、すぐ見破られます。本当に良かった時に褒めると、喜んでやります。

街頭清掃

博多駅(清風掃々[第36号]、京

都(同37号)などは活発です。一番すごかったのは新宿歌舞伎町で、きれいな街にして、犯罪は大きく減りました。(同37号)

海外の掃除事例

活動は、ブラジル、ニューヨーク、中国、台湾、そしてヨーロッパはルーマニア、イタリア、トルコへと広がりました。トルコは、5Sや改善など日本のことをよく知っており、日本の掃除大会にあたる「公共5S」活動が始まりました。掃除は外部の人がして、生徒はやったことがないから、「楽しい、またやりたい」っていうんです。こういうことが人間関係を良くしていくんですね。

ルーマニアの例

2010年私どもの会社見学に來たジュリアン・ブラッド博士

（改善コンサルタント）がすぐく感動され、翌年も来社され、「ルーマニアで活動をしたいので来てほしい」と要請されました。そこで、2011年千種専務理事と私と妻の3人で行ったのが始まりです。以後毎年博士主催で、ルーマニア各地の公共5S大会が開かれ、私たちも参加しました。

上層階級は掃除を行いませんが、上下関係なく行う日本の改善活動に興味を持つ経営者は多くいました。中でもクルージナポカ市のボック市長は、この公共5Sを市民運動にすることに賛同し、市長の娘が通学する学校を提供し、自らも参加しました。

また同市のロッタプリント社のロッタ社長は、鍵山先生と私のプレゼンを聞いて、「この活動を自分

の会社と娘の学校で行いたい」といわれ、驚きました。ロッタ社長は掃除を経営に導入し、社長と幹部が掃除を始めたところ、人間関係が良くなり、現場の雰囲気が一気に変まりました。業績が急上昇し、そしてルーマニアNo1のラベル会社になりました。

ロッタ社長は教育にも取り入れようと、娘さんの通う学校に話したところ、「絶対に受け入れられない」といわれたそうです。しかし、ママ友3人は子どもと一緒に娘の教室を掃除したら、子どもたちが落ちていて勉強するようになり、それを見た先生が驚いたんです。

そして3年目に全校大会になりました。2019年、これを伝統にしようと、学校長とロッタ社長は、23人の生徒と保護者を連れて、京

都や恵那に2週間の掃除研修に来ました。大変な費用だったと思います。

そして、同年学校創立百周年記念事業で掃除をしました。9年でここまですりました。（写真）

掃除は、感性を育てる非常に有力な方法であり、人も組織も根底から変える力があります。（完）



「二日一話」 PHP 研究所

鍵山 秀三郎（著）
亀井 民治（編）

「三十年歴史なる」

「十年偉大なり」

二十年畏るべし

三十年にして歴史なる」

私の掃除人生は、まさにこの言葉通りのものでした。平凡なことを、何の見返りも求めずにやり続ける。至難なことです。

その至難なことをやり続けたときに、周囲の人が動いて下さるようになりまし

た。続けてきて良かったと実感しております。

（日付8・7）

「ムダをなくす」

掃除をしていると、物事にムダがあることに気づきます。

とくに会社は実にムダの多いところです。私は掃除を通して気づいたムダなことを、一つひとつ排除するように努力してきました。

そうしたら、それだけで会社の収益性が大幅に

改善されました。

掃除には、計算では解決できない不思議な力が秘められております。

（9・11）

「感性を磨く」

生きていく上で大切なことは、鋭い感性を持つことです。感性は、頭の勉強だけでは養うことができません。身体を動かし、皮膚で感じて初めて感性が育まれます。

そのためには、寒い中、暑い中、風が吹く中で掃除

を試みる事です。

そうすると、寒さ、暑さを通して、次から次に感性が研ぎ澄まされるようになります。

(10・31)

「工夫しながら掃除をする」

いつまでも同じ範囲を同じ時間をかけて掃除をしているようでは、工夫が足りません。

同じ範囲の掃除をするのであれば、効率を上げて時間を短縮する。

同じ時間をかけて掃除を

するのであれば、範囲を広げる。少しでも工夫改善しなければ進歩がありません。進歩しなければ続きません。

(11・10)

「深める」

人が行き詰まるのは、いつも同じことを同じやり方でしているからです。

人と同じことをするのは何も考える必要がないぶん、楽だけれども行き詰まります。

行き詰まらないためには、広げるのではなく、深める

ことです。深めると自然に広がるようになります。

いい物と深く接し、いい人と深く交わる。心すべき生き方だと思います。

(11・16)



(絵・上村 禎彦 よしひこ)

ちいき通信

■東北 夢拾い宮城支部

夫婦でごみ拾いを始めたのは、長年介護してきた父が亡くなった9年前、12月23日天皇誕生日でした。地域へ恩返しをしたいと近くの国道と県道を歩いて拾い、草取りや土を片付けました。東広島夢拾い5周年に初参加して、上野和浩代表の思いに共感し、鍵山秀三郎様ともお会いし、以後宮城支部として活動しています。5年前から農道や市道、インターチェンジ付近のごみを、トラックで拾い集めています。毎週日曜日午前6時から片道5〜10キロ走り野菜コンテナ3〜4個分集まります。5月末で385回、これ

からも地域に貢献します。

■関東 山梨掃除に学ぶ会

(日下修)

「いいトイレは汚いから使いたくない」というある親子の会話がきっかけで始めました。一昨年の遊亀公園附属動物園開園百周年を機に、来場者を気持ちよくお迎えするためです。その年3月の初回は、トイレにも歴史を感じる汚れと強烈な臭いにビックリ、子どもが使いたくないわけです。



この3月で6回目。皆「やりがいがある」と言いながら、笑顔で磨き上げています。

(古旗達也)

■中部 小布施掃除に学ぶ会

2005年から毎月1回、学校や公共施設のトイレをお借りし、月例会を続けておりましたが、現在コロナ禍により1年近く再開の機会を伺っているところです。当会は、長野便教会と互いに協力しながら発展を目指していますが、セイコーエプソン労働組合と育んでいる協働関係は心強い存在です。

(牛山大輔)

■中部 スギ製菓株式会社

「碧南を美しくする会」は、人間の魅力を高め、地域に必要とされる人づくりを目指して、2012年に始めました。雨の日も雪の日も、地域の運動場のトイレ掃除とごみ拾いをして

います。コロナ禍で一時中断。対策を講じて再開し、これからは止めずにやっています。元旦のお掃除の後、お汁粉をいただきながら、仲間と見る初日の出に、毎年感動しています。

(稲井雅之)

■中部 「犬山をきれいにする会」

「大好きな犬山のために何かしたい」毎月1回、国宝「犬山城」を見上げながら犬山城町に「きれいを広げる」活動を2017年3月にスタート。幅広い世代の方が参加し、参加者それぞれの地域でも清掃活動を立ち上げています。現在、コロナ禍で動けません、必ず再開します。ところで、昨年12月27日、第20回便教会総会が犬山高校で行われました。そこに愛知工業高校定時制の教え子が

参加、3年ぶりに社会人の彼らと一緒に掃除をし、掃除の手つき、心は衰えておらず幸せを感じました。

(安井佑騎)

■関西 和歌山掃除に学ぶ会

コロナ禍の中も毎月1回和歌山市、及び近隣の小中学校をお借りしてトイレ掃除をしています。土日か祝日に開催し、自営業、公務員、主婦、会社員など老若男女が10名から15名程集まります。これまでに例会で出会った2組のカップルが結婚され、その後家族で参加されるなど、とてもアットホームな雰囲気、活動となっています。

(奥村政喜)

■関西 京橋ごみ拾い

2011年12月、大阪京橋駅

周辺の「京橋ごみ拾い」を始めました。「とにかく自分から行動を起こしてみよう」と思い、スタートしました。月に1回、今は集まった2、3人で、19時から約1時間、ごみを拾います。まず行動を起こすこと。自分から働きかけること。そこから学ぶこと。これからもごみを拾いながら、考えて、学んで、そして自分の住む街をもっともっと好きになっていきたいと思っています。

(松浦弘幸)

■中国 夢拾い三原 10周年

5月8日、ゴミを夢と呼ぶ「夢拾い三原」は10周年を迎え、緊急事態宣言の中32名で三原駅周辺の「夢」を拾いました。大会準備では、皆さまに助けて頂き、「ご縁」によって生かされていることを強



く感じました。
10年間継続してきたことは、私ひとりの力ではありません。「夢拾い三原」の皆さま、陰で応援いただいている皆さま、目に見えない世界でいつもエールを送り続けてくださっている皆さま、ありがとうございます。

(夢拾い尾三地区長 岡本淳治)

■中国 宇部掃除に学ぶ会

4月は市内の銀天ブラザの公衆トイレ掃除でした。参加8名、そのうち初参加3名(地元の企業の新人さん2名と清掃会社の社長)でした。難しい環境の中、心のよりどころは「朴の森・鍵山記念館」(山口市)と近隣のお隣

除仲間です。一日も早く大手を振って一緒に掃除ができることを楽しみにしています。

(宮川洋司)

■四国 四国中央掃除に学ぶ会

5月9日、同市三島公園に於いて51回目の定例会を開催しました。この会は、コロナ禍のため学校での活動が出来ない中、代表の毛利夫妻を中心に公園のトイレ掃除や街頭清掃、草引き等を毎月行っています。当日は8時30分からの2時間、市内外からの9名で公園のトイレ掃除を行い、充実した時間を過ごす事が出来ました。次回は6月13日、街頭清掃を行う予定です。

(毛利久美子)

■九州 徳之島掃除に学ぶ会

鹿児島県の離島・徳之島(徳之

島町、天城町、伊仙町)の観光施設の公衆トイレ清掃は、2012年5月に始め、今年10年目です。写真は第67回の天城町・西郷公園公衆トイレの清掃(2021年3月21日)です。おおよそ月1回向き合ってきた学び場の「勉強」たちは、始めた当時に比べると、とても綺麗になってきました。世界自然遺産の登録を目指す島として、島外のお客様をお迎えする環境づくりが進んでいることを嬉しく思います。

(安田 司)



「掃除道記念誌」の刊行

—趣意と寄稿のお願い—

日本を美しくする会

記念誌刊行会代表 白鳥 宏明

拝啓

日本を美しくする会は、1993年11月に第1回掃除に学ぶ会を開催して以来、その活動は全国100か所以上、海外にも広がる大きな運動となってきました。2023年に、「10年偉大なり、20年畏るべし、30年歴史なる」の節目を迎えます。

創設者鍵山秀三郎相談役の、「掃除を通して世の中から心の荒みをなくしていきたい」との思いに賛同した人たちは、学校はじめ職場や地域社会で活動を続け、社会に大きな影響をもたらしてきたとともに、掃除を通してその生き方が変わり新しい世界を見出して来ました。

30周年を迎えるにあたり、この生の声を後世に伝える「記念誌」を作成することにしました。「やっておいてよかった」をテーマに、ぜひ皆様にご参加いただきたく思っています。

敬 具

記

1. 趣旨

日本の美德であり、近年国民運動にまで広まりつつある「鍵山掃除道」を、後世に正しく伝える記録誌とする。

2. 内容

○鍵山相談役に学んだこと 掃除、生き方、日常生活、考え方など

○執筆者自身の実践 掃除、生き方、仕事の工夫や改善、考え方など

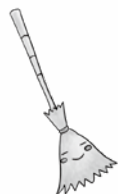
○お願い(重要)

・単なる活動紹介や鍵山相談役との思い出話や賛美ではなく、掃除に学んだことを中心に記述します。

・刊行会で「編集」しますので、内容の問合せや文章の見直しにご協力をお願い致します。執筆者様のご承認を得てから掲載致します。

3. 執筆要領 お問合せは、編集長(縄田良作)まで、できるだけメールでお願いします。

原稿締切	2021年9月30日(木)	発行予定 2022年10月末
人数など	先着300人程度	A5版、2段組み 縦書き
文字数	・タイトル 18字以内 ・本文 600-800字	副題をつけても可 1頁/人の頁割
原稿送付 (原則メール でお願いし ます)	① メール (所定の原稿用紙に 記入、返信下さい)	記念誌刊行会(縄田) kgsoujido@gmail.com 〒140-0014 東京都品川区大井一丁目16-1-2302 (Tel 080-1267-4821)
	② 手書き FAX又は郵送	日本を美しくする会 〒160-0023 東京都新宿区西新宿6-12-6-601 (Tel 03-6304-5880 Fax 03-6304-5990)
価 格	2,000円/冊 執筆者様には、執筆に加えて最低1冊のご購入をお願い申し上げます。	



「Bonji tettei」Tシャツ

「海外の人にも着てもらいたい」

A piece of trash picked up and an area shows its beauty.

(ひとつ拾えばひとつだけきれいになる)



Tシャツ 1枚/1,500円(税込)

詳細・お申し込みは

Tシャツチーム

メールアドレス

threebuckets@threebuckets@gmail.com



「日本を美しくする会」

賛助会員募集

掃除により、世の中を良くする
市民活動に賛同して下さる方を
募集しています！

当会は、「掃除を通して、人々の心のすさみをなくしたい」と、各種の市民活動を行っております。多くの事業者や市民の皆様にご支援いただければ幸いです。

お申し込みの方法

- ①本部事務局(巻末の奥付に連絡先)に、ご連絡頂きます。
- ②事務局より「賛助会員申込書」と「自動払込利用申込書」をお送りします。
- ③これらに記入して事務局に返送頂きます。
- ④年一回指定銀行口座より自動引き落としとなります。

詳細・お申し込みは

<http://souji.jp>

DVD

「抗菌トイレの掃除方法」

新しい時代のトイレ掃除の提案

白鳥宏明副会長による、新型コロナウイルス感染予防対策の注意事項と、最近増えてきた抗菌トイレの掃除方法など。



価格 1200円/枚(送料込み)

DVD

「百人の一步のためのひとりの一步」

「播磨掃除に学ぶ会」木南一志氏

鍵山相談役から学んだことの実話は、
今この時代、誰の心にも響く講演です。



価格 1200円/枚(送料込み)

詳細・お申し込みは

関東ブロック長 間仲昶充 090-4536-1867 mani-nyo@zg7.so-net.ne.jp

日本を美しくする会 本部世話人(理事)名簿

	役職(担当)	氏名	会社名	〒	住所	電話	FAX
理事	会長	利 哲雄	日本企画 (株)	273-0005	千葉県船橋市本町6-21-16	047-426-0026	047-426-6071
理事	副会長	白鳥 宏明	白岩運輸 (株)	414-0045	静岡県伊東市玖須美元和田729-36	0557-37-9327	0557-37-8058
理事	副会長・事務長	千種 敏夫	(有)エムシイエス設計	194-0043	東京都町田市成瀬台2-30-14-C303	042-739-1926	042-739-1927
理事	財務担当部長	塩見 久	クリーンテックシオガイブループ本社	120-0047	東京都足立区宮城1-6-15	03-3919-3301	03-3919-6623
理事	広報担当部長	中島 セイジ	(株)クオーターバック	111-0024	東京都台東区今戸1-2-10 JKビル1F	03-6802-4788	03-6802-4789
理事	北海道ブロック長	田村 健一	北ミート (株)	007-0826	北海道札幌市東区東東来6条2-2-25	011-783-7111	011-783-7268
理事	東北ブロック長	富田 浩志	(株)とみひろ	990-0031	山形県山形市十日町2-2-5-1706	023-635-1212	023-635-1228
理事	関東ブロック長	間中 昶充		216-0031	神奈川県川崎市宮前区神木本町1-23-9	044-865-4128	044-865-4128
理事	中部ブロック長	杉浦 三代枝	スギ製菓 (株)	447-0857	愛知県碧南市大上1丁目3-85-1	0566-45-2020	0566-45-2021
理事	北陸ブロック長	松本 延倫	土地家屋調査士事務所	918-8104	福井県福井市坂垣1-523	0776-34-8648	0776-36-2906
理事	関西ブロック長	後藤 敬一	滋賀ダイナツ販売 (株)	520-3046	滋賀県栗東市大橋4-1-5	077-551-0081	077-551-0071
理事	中国ブロック長	井辻 栄輔	井辻食産 (株)	731-0135	広島県広島市安佐南区長束5-6-8	082-238-8793	082-238-1698
理事	四国ブロック長	田中 正志	ギノ・味噌 (株)	791-3152	愛媛県伊予郡松前町大字永田松ノ隣345-1	089-984-2135	089-984-7300
理事	九州ブロック長	廣瀬 透	(有)学優舎	827-0003	福岡県田川郡川崎町1	0947-72-6298	0947-72-5599
理事	沖縄ブロック長	石川 元義	(株)いしむら文明堂	903-0104	沖縄県中頭郡西原町字兼久66	098-835-8001	098-835-8177
理事		竹花 豊	おやじ日本	150-0002	東京都渋谷区渋谷1-18-21-3階	03-3499-1877	03-3499-1877
理事	顧問	田中 義人	東海神栄電子工業 (株)	509-7201	岐阜県恵那市大井町630-1	0573-25-4550	0573-25-1861
理事	顧問	伊藤 信幸	(株)ホットマン	982-0034	宮城県仙台市太白区西多賀4-4-17	022-243-5091	022-243-5094
理事	顧問	田代 昌浩	(株)ムッシュ太田	980-0031	宮城県仙台市青葉区花京院2-1-61-3F	022-222-8860	022-222-8861
理事		縄田 良作	(株)東作	140-0014	東京都品川区大井1-16-1-2302	080-1267-4821	-
監事		鍵山 幸一郎	(株)幸栄企画	154-0001	東京都世田谷区池尻2-37-12-701	03-5712-8808	03-5712-8810
	顧問	橋本 典明	(株)インソップ	509-7716	岐阜県恵那市明智町1847-1	0573-55-0001	0573-54-4668

各地 代表世話人名簿

	会の名称	代表世話人	会社名	〒	住所	電話	FAX
海外	ブラジル	利 哲雄	日本企画 (株)	273-0005	千葉県船橋市本町6-21-16	047-426-0026	047-426-6071
	中国	陳 曉雄	泰邦 (株)	540-0012	大阪府大阪市中央区谷町3-4-5-801	06-6966-0028	06-6966-0029
	アメリカ	塩見 久	クリーンテックシオガイブループ本社	120-0047	東京都足立区宮城1-6-15	03-3919-3301	03-3919-6623
	台湾	秋山 浩司	東海神栄電子工業 (株)	509-7201	岐阜県恵那市大井町630-1	0573-25-4550	0573-25-1861
	北海道	ブロック長 田村 健一					
1	札幌	田村 健一	北ミート (株)	007-0826	北海道札幌市東区東東来6条2-2-25	011-783-7111	011-783-7268
	東北	ブロック長 富田 浩志	副ブロック長 柳田 聡				
2	青森	中村 勝憲	(株)三和物産内	038-0003	青森県青森市大字石江字三好69-1	017-718-0260	017-718-0261
3	岩手	又川 俊三	(株)クワイイト	020-0022	岩手県盛岡市大通3-1-23-3F	019-606-3115	019-606-3133
4	宮城	柳田 聡	(株)ホットマン	982-0034	宮城県仙台市太白区西多賀4-4-17	022-243-5091	022-243-5094
5	多賀城	小畑 貞雄		985-0832	宮城県多賀城市大代1-13-3	022-364-4027	022-364-4027
6	山形	富田 浩志	(株)とみひろ	990-0031	山形県山形市十日町2-2-5-1706	023-635-1212	023-635-1228
7	原町	木幡 勝彦	(有)コワコーポレーション	957-0042	福島県南相馬市原町区零字蛭沢175-4	0244-32-0765	0244-32-0766
8	会津	小池 信介	(株)リアンドルコーポレーション	965-0878	福島県会津若松市中町4-36	0242-26-2218	0242-28-7028
9	たむら	白石 高司	(株)白石モータース	963-4317	福島県田村市船引町東部台3丁目266-1	0247-61-6550	0247-61-6550
10	郡山	佐藤 克敏	(株)ヨークベニマル内	963-8543	福島県郡山市谷島町5-42	024-983-3100	024-983-3125
	関東	ブロック長 間中 昶充	副ブロック長 洞 義郎				
	ブロック長	間中 昶充	神奈川 (株) 神奈川	216-0031	神奈川県川崎市宮前区神木本町1-23-9	044-865-4128	044-865-4128
	副ブロック長	洞 義郎	田辺建設 (株)	102-0085	東京都千代田区六番町13	03-3222-5555	03-3239-0406
11	茨城	塚越 康男	(株)エンデバーツカコシ	304-0812	茨城県下妻市下636	0296-44-2822	0296-44-2825
12	古河	板橋 孝司	(有)なげや	306-0011	茨城県古河市東1-4-19	0280-32-1776	0280-31-5273
13	栃木	原田 孝之	小澤製粉販売 (株)	329-0014	栃木県下都賀郡野木町野木2061	0280-56-0011	0280-56-0021
14	足利	福田 茂夫	(株)ヒューマンネットワーク	326-0826	栃木県足利市借宿町281-12	0284-73-1270	0284-73-2757
15	長岡	遊座 正文	(株)ニッセイ新潟	954-0124	新潟県長岡市中区島4086-1	0258-66-6750	0258-66-6749
16	新潟	清水 伸	(株)博達堂	950-0807	新潟県新潟市東区木工新町378-2	025-274-7755	025-274-7679
17	十日町	九岡 伸	(株)村山土建	948-0031	新潟県十日町市本町1-71-1	025-752-3721	025-752-3891
18	燕・三条	菊地 正明		940-2523	新潟県燕市寺田田頭700-2	0258-75-3365	0258-75-3365
19	埼玉	中村 孝明	草加建設 (株)	340-0051	埼玉県草加市長栄町1-628-1	049-943-7900	049-944-0248
20	京葉	木村 智博		276-0033	千葉県八千代市八千代台南1-16-6-206	090-8949-0097	
21	上総	小川 義則	(株)トーヨー施工サービス	299-0257	千葉県袖ヶ浦市神納2720-1	0438-63-1300	0438-63-3441
22	山武	野老 真理子	大里総合管理 (株)	299-3236	千葉県大網白里市みやこ野2-3-1	0475-72-3473	0475-72-4001
23	れいたく	富田 裕之	モラロジ研究所	277-0065	千葉県柏市光ヶ丘2-1-1	047-173-3325	047-173-3324
24	東京	千種 敏夫	(有)エムシイエス設計	194-0043	東京都町田市成瀬台2-30-14-C303	042-739-1926	042-739-1927
25	神奈川	中鉢 悟	中鉢建設 (株)	241-0001	神奈川県横浜市中区上白根町744-4	045-954-3497	045-954-3613
26	大和	山崎 雄	(株)ニッコー	242-0025	神奈川県大和市代官1-10-3	046-269-0217	046-269-0284
27	山梨	前濱 勝二		400-0404	山梨県南アルプス市古市市場250-3	055-287-6368	055-287-6368
28	茂原	秋葉 幸男	御園建設 (株)	297-0029	千葉県茂原市高師521-6	0475-23-3732	0475-24-3481
29	日野	惟住 浩太郎		191-0032	東京都日野市三沢1508-10	045-594-7730	045-594-7730
	中部	ブロック長 杉浦 三代枝	副ブロック長 白鳥 宏明				
30	長野東信	江原 俊男	(有)ザック	386-0407	長野県上田市長瀬2927-1	0268-36-1234	0268-36-1237
31	小布施	木下 豊	文屋	381-0204	長野県上高井郡小布施町飯田45	026-242-6512	026-242-6513
32	伊東	白鳥 宏明	白岩運輸 (株)	414-0045	静岡県伊東市玖須美元和田729-36	0557-37-9327	0557-37-8058

33	静岡	杉井 保之	(株)オリジン・コーポレーション	425-0041	静岡県焼津市石津679	054-656-2040	03-6674-2451
34	磐田	金原 一平	キンバラ(株)	438-0086	静岡県磐田市見付1963-11	0538-35-5404	0538-34-0191
35	森町	神原 淑友		437-0026	静岡県周智郡森町一宮94	0538-89-7810	0538-89-7810
36	浜松	黒柳 誠	(一社)未来学校	430-0933	静岡県浜松市中区鍛冶町124-5F	053-456-3919	053-451-3611
37	岐阜	黒岡 浩	(株)タニサケ	503-2428	岐阜県揖斐郡池田町片山2957-1	0585-45-8555	0585-45-8500
38	美濃加茂	桜井 芳明	桜井食品(株)	505-0051	岐阜県美濃加茂市加茂野町鷹之巣343	0574-54-2251	0574-54-2253
39	中津川	加藤 景司	(株)加藤製作所	508-0011	岐阜県中津川市駒場447-5	0573-65-4175	0573-65-4177
40	大正村	田中 義人	東海神栄電子工業 (株)	509-7201	岐阜県恵寿市大井町630-1	0573-25-4550	0573-25-1861
41	豊橋	印南 道幸		440-0025	愛知県豊橋市井原町45-7	0532-62-0401	0532-62-0401
42	豊田	山中 敦子	(株)スーパーやまのぶ	470-0341	愛知県豊田市上原町1-30-1	0565-47-0047	0565-47-0048
43	西三河	杉浦 三枝枝	スギ製菓(株)	447-0857	愛知県碧南市大浜上町3-85-1	0566-45-2020	0566-45-2021
44	名古屋	伊藤 友治		458-0848	愛知県名古屋市中区緑区水広3-109-1	080-1619-0814	
45	三重	伊東 俊一	(有)南勢建築設計	516-0035	三重県伊勢市勢田町580-3	0596-25-7667	0596-25-8201
北陸							
	副ブロック長	市村 昭代史	村昭繊維工業(株)	929-1332	石川県羽咋郡宝達志水町北川尻73	0767-28-2421	0767-28-3773
46	福井	松本 延倫	土地家屋調査士	918-8104	福井県福井市坂垣1-523	0776-34-8648	0776-36-2906
47	石川	石川 勉	(株)エオネットス	920-0209	石川県金沢市東飯沼1町1-19-4	076-238-1181	076-238-9781
48	かが能美	山口 健次	(有)山口陶業社	923-1121	石川県能美市寺井町1-131	0761-57-1045	0761-57-1040
49	越中	松原 隆光	(株)ピア	939-8025	富山県富山市太田丸西町2-6-12	076-422-0088	076-491-4692
50	おやべ	藤本 雅明	ふじもと自力研究所	932-0055	富山県小矢部市西町2-28	0766-68-0563	0766-68-0563
関西							
	副ブロック長	佐藤 弘一	ネバダインターナショナル(株)	658-0032	兵庫県東灘区向洋町中6-9神戸ファッションマート	078-846-2933	078-846-2931
51	滋賀	佐藤 敏一	滋賀ダイハツ販売(株)	520-3046	滋賀県栗東市大橋4-1-5	077-551-0081	077-551-0071
52	高島	白井 則茂	(有)しらい	520-1217	滋賀県高島市安曇川町田中298	0740-32-0121	0740-32-3017
53	彦根	田中 喜一郎		527-0107	滋賀県東近江市今在家町286	050-5802-1485	0749-45-1867
54	大坂	下 正晴	(株)丸金	577-0815	大阪府東大阪市金物町5-13	06-6724-1055	06-6721-9009
55	泉州	丸山 春樹	(株)丸山製作所	597-0081	大阪府貝塚市麻生中942-1	0724-26-1575	0724-26-1575
56	京都	時政 和輝		601-8411	京都府京都市南区西九条北ノ内町11	075-681-9166	075-662-0187
57	奈良	平松 正孝	平松税理士事務所	619-0224	京都府木津川市兜6-8-7	0774-73-2332	0774-73-3003
58	和歌山	奥村 政喜	アトリエオムラ	641-0056	和歌山県和歌山市秋葉町12-1-101	073-446-5358	073-446-5359
59	西宮	井川 信次	エヌ・エフ・エー (株)	674-0084	兵庫県明石市魚住町西岡1043	078-962-5530	078-962-5530
60	尼崎不尽	森 迪彦	(一社)実践人の家	660-0054	兵庫県尼崎市西立花町2-19-8	06-6419-2464	06-6419-3886
中国							
	副ブロック長	宮川 洋司		755-0083	山口県宇部市南小羽山町1-8-7	080-2888-4678	0836-35-8207
61	岡山	小西 敏之		710-0803	岡山県倉敷市中島173-9	090-4800-0524	086-465-3788
62	広島	井辻 栄輔	井辻食産(株)	731-0135	広島県広島市安佐南区長束5-6-8	082-238-8793	082-238-1698
63	東広島	上野 和浩	上野物産(株)	739-0007	広島県東広島市西条条上丸3-1-15	082-423-2220	082-422-8022
64	福山・尾道	岩城 勇二	ソニー生命保険(株)	720-0811	広島県福山市紅葉町1-19-4F	084-927-3731	084-927-3744
65	安芸高田	山田 正治	(株)杉野自動車	731-0523	広島県安芸高田市吉田町山手1346-1	0826-43-0600	0826-43-0707
66	三原	岡本 淳治	(株)ザ・ワークス広島	723-0052	広島県三原市皆実4-6-3-1F	0848-61-5770	0848-61-5771
67	呉	佐々木 一幸	広ステーションホテル	737-0131	広島県呉市中島町4-29	0823-71-2233	0823-73-2135
68	松江出雲	坂本 美由紀	みゆき農園	693-0011	島根県出雲市大津町1393-4	0853-21-1589	0853-21-1589
69	浜田江津	稲元 正敏		697-0003	島根県浜田市国分町600	0855-28-0574	0855-28-0574
70	益田	山崎 純	(株)キヌヤ	698-8503	島根県益田市津磐町4-38	0856-23-0865	0856-23-1131
71	下関	松村 久		751-0832	山口県下関市生野町2-18-6	083-252-4980	083-252-4980
72	宇部	宮川 洋司		755-0083	山口県宇部市南小羽町1-8-7	080-2888-4678	0836-35-8207
73	萩	柴田 千恵子		758-0011	山口県萩市椿東4698-15	0838-22-9514	0838-22-9514
74	岩国	新保 登喜春		740-1425	山口県岩国市由宇町南沖1-6-30	0827-63-3507	0827-63-3507
75	山口市	岡本 拓也	朴の森 鑑山記念館	754-0894	山口県山口市佐山131-1-2	083-989-3884	083-989-3884
四国							
	副ブロック長	田中 正志	副ブロック長 鍛谷 幸一				
76	香川	久保 勝是		762-0025	香川県坂出市川津町729	0877-45-1254	0877-45-1254
77	阿南	古川 博	古川運送(有)	779-1620	徳島県阿南市福井町吉谷54-1	0884-34-3070	0884-34-2868
78	徳島	鍛谷 幸一	(株)ふじや	779-3117	徳島県徳島市国府町日開字東456-2	088-642-0050	088-642-9888
79	愛媛	田中 正志	ギノー味噌(株)	791-3152	愛媛県伊予郡松前町大字永田345-1	089-984-2135	089-984-7300
80	四国中央	毛利 久美子		799-0101	愛媛県四国中央市川之江町515-1-103	0896-58-5665	0896-58-5665
九州							
	副ブロック長	廣瀬 透	副ブロック長 鎌田 安典(連絡先 鎌田 善政に同じ) 中尾 康二				
81	糸島	馬渡 誠	浮岳さん	819-1116	福岡県糸島市前原中央2-7-8-901	090-4583-7773	092-846-5288
82	福岡	富吉 袈裟右衛門		811-2247	福岡県糟屋郡志免町向ヶ丘2-4-3	092-931-8155	092-931-8120
83	北九州	大田 英勝	新星電機(株)	805-0008	福岡県北九州市八幡東区光本町7-7-901	093-980-7375	093-980-7375
84	筑後・八女	矢加部 尚武	(有)アークシティ	833-0012	福岡県筑後市溝口762-1	0942-48-5531	0942-53-6777
85	筑豊	廣瀬 透	(有)学優舎	827-0003	福岡県田川郡川崎町1	0947-72-6298	0947-72-5599
86	長崎	梅元 建治	ナガサキバディデザインセンター	850-0911	長崎県長崎市東山手町8-18	095-820-5598	095-820-5598
87	佐世保	山根 由之		857-0863	長崎県佐世保市三浦町5-7-16	0956-25-1268	0956-23-3055
88	大分	矢野 雅則	合同会社 矢野商店	870-1137	大分県大分市宮崎台3-2-2	097-567-1772	097-567-1772
89	日田	長野 次郎	(株)光会館	877-0071	大分県日田市本町7-12	0973-26-3077	0973-23-0158
90	熊本	蓑田 修治		860-0061	熊本県熊本市西区上高橋2-16-15	090-3328-1150	096-329-8308
91	八代	松永 謙悟	ふじ彩(株)	866-0887	熊本県八代市横手町1680-2	080-6428-5942	0965-35-8804
92	大珠	丸井 道博		879-4413	熊本県玖珠郡玖珠町塚脇475-1	0973-72-5959	0973-72-5171

93	人吉	田中 裕二	(株)リーな21	865-0005	熊本県人吉市上青井120-4	0966-22-1123	0966-22-1103
94	宮崎	奥野 幸子		880-0944	宮崎県宮崎市江南2-31-14	0985-51-3788	0985-52-7978
95	鹿児島	鎌田 善政	鎌田建設(株)	899-4462	鹿児島県霧島市国分敷根141	0995-46-3000	0995-46-3114
96	薩摩華人心洗組	田原 憲夫		899-5115	鹿児島県霧島市華人町東郷402	0995-42-8141	0995-42-8141
97	さつま川内	小城 年久	小城製粉(株)	895-0041	鹿児島県薩摩川内市隈之城町1892	0996-22-4161	0996-20-3973
98	指宿えい	土橋 真也	めぐみ写真館	891-0701	鹿児島県南九州市頤娃町都307-3	0993-36-0148	0993-36-0510
99	志布志	田中 裕之	(株)古木建設	899-7402	鹿児島県志布志市有明町野井倉1118-2	099-474-1234	099-474-1428
100	徳之島	安田 司		891-7102	鹿児島県大島郡徳之島町竜徳986-8	090-2519-9308	
101	ヨロン	本園 金盛	楽園荘	891-9307	鹿児島県大島郡与論町古里1279	0997-83-0335	0997-97-3574
	沖縄	ブロック長 石川 元義	副ブロック長 川畑 文夫		佐和田 健二		
	ブロック長	佐川 元義	(株)いしかわ文明堂	903-0104	沖縄県中頭郡西原町字兼久66	098-835-8001	098-835-8177
102	沖縄南部	佐和田 健二	(株)てこだ	901-2104	沖縄県浦添市当山2-5-6	098-943-3922	098-879-1505
103	宮古島	西里 長治	(株)パラダイスプラン	906-0015	沖縄県宮古島市平良字久貝870-1	0980-73-4140	0980-79-0005
104	沖縄中部	川畑 文夫	(有)カワバタ	904-2153	沖縄県沖縄市美里5-13-12	098-937-9122	098-938-8156
105	やんばる	喜瀬 朝夫	(有)朝日興業企画	905-0021	沖縄県名護市東江5-9-23	0980-52-1588	0980-52-5375

便教会 名簿

1	宮城	宮城便教会	村上 幸宏	983-0006	宮城県仙台市宮城野区白鳥2-15-10	022-258-4641	022-258-4641
2	群馬	群馬便教会	新井 国彦	370-0042	群馬県高崎市貝沢町447	090-8871-6929	
3	東京	東京便教会	山崎 敏哉	201-0013	東京都狛江市市元和泉1-19-4-210	080-3012-1519	
4	埼玉	埼玉便教会	村田 陽	340-0006	埼玉県草加市八幡町64-3	090-9146-2626	
5	静岡	静岡便教会	柿島 由和	416-0947	静岡県富士市宮下414-2	090-9932-5969	
6	長野	長野便教会	太田 智明	383-0021	長野県中野市西2-9-2	090-2238-2934	
7	愛知	愛知便教会	高野 修滋	445-0802	愛知県西尾市米津町天竺柱27	090-4215-1727	
8	大阪	大阪便教会	西橋 聖次	538-0044	大阪府大阪市鶴見区放出東1-24-24	090-7309-4821	
9	兵庫	兵庫便教会	木田 重果	665-0034	兵庫県宝塚市小林5-3-43-412	090-4293-3428	
10	京都	京都山城便教会	小野 大道	602-8173	京都府京都市上京区金馬場町163	090-8467-9638	
11	三重	伊勢便教会	上野 祐一	516-0043	三重県伊勢市藤里町68-207	080-1615-7317	0596-65-7209
12	九州	福岡便教会	泊 宏治	819-0036	福岡県福岡市西区吉武403-23	090-2963-3951	

日本を美しくする会 本部事務局	160-0023	東京都新宿区西新宿6-12-6-601	03-6304-5880	03-6304-5990
-----------------	----------	---------------------	--------------	--------------

本書を読んでくださった方へ

「子どもたちに体験させたいな」「自分もやってみたいな」とお感じになりましたら、まずこの名簿の「各地の代表世話人」あるいは「便教会の代表者」に連絡をされませんか。
どうぞ、勇気をもって一步を踏み出してください。

●全国の先生方へ
「子どもたちに体験させたいな」と希望される先生へ。
時間は60～180分。準備物は、濡れてもよい靴、マスクなど。
詳細はご相談です。

●一般の方へ
掃除は「自己修養」が本題ですので、「ひとり掃除」でも結構ですが、さらに同じような気持ちを持つ人との活動は、より楽しいものになると思います。

各会の代表世話人、便教会の代表者の方へ

もし先生や一般の方から問い合わせがありましたら、ぜひ丁寧に温かく迎えてあげて下さい。
掃除の活動が、教育分野や一般に広まるために、ご支援のほどよろしくお願い致します。

ひろば

執行部会と理事会を、ほぼ毎月オンライン開催して約一年。執行部内の方向性を定めたのち、現在は、全国ブロック、さらには百余か所の会との意思疎通に取り組んでいます。

「ひろば」も、読者の皆さまとの対話促進のために、今号は4頁としました。

【清風掃々第37号】の振り返り

(読者より)

○表紙裏に理念が大きく書かれ、安心感を感じました。方針は、現状を的確に表したとても良いメッセージです。「新宿・渋谷街頭清掃」は全国の力の結集で、会の社会的意義を象徴しており、

誇りを感じさせる素晴らしい内容でした。「ひろば」編集後記」が拡充され、読み手と作り手のつながりを感じます。

○京都新洗組の若者の活躍、関西ブロック大会運営の工夫と反省、トイレ掃除の解説。ひとり掃除の喜びや私の掃除履歴書など、どの記事も心を込めて掃除をされる姿が伝わります。

○内容・構成ともに充実し、Webマガジンでも掲載されるとのこと。掃除道が、一人でも多くの方に伝わることを願います。

○フォントの変化で楽しく読めます。写真や図表の活用で、情景や雰囲気がよく伝わります。

○総会報告、特集、トピックス、教育と掃除等々、大変内容の濃い読み応えのあるものでした。皆

様の献身的なお取り組みに頭が下がります。日本人として恥ずべきことが報じられる中、応援してまいります。

○執筆者の住所記載も嬉しいです。便教会代表名簿ありがとうございます。「本書を読んでくださった方へ」の読者へのコメントも、とてもよい文章です。

○知人をあちこち見かけ、親しみがわきます。特定の人が多く載るより良いです。

○(年3回発行へ)年2回では間が空きすぎて、会員にもフーンという感じもありました。内容が良いので、回を重ねることで成果を現わすと思います。

(執筆者様より)

以前は、頂いた原稿はほぼそのまま掲載していましたが、第35号

から編集(校閲)するようになった、当初戸惑いやお叱りもありました。今後の参考とするためにお聞きしました。

(順不同)

○千種 敏夫様

新宿・渋谷街頭清掃

思いのまま書きましたが、的確で納得の内容に修正され、感心しました。仲間から「東京の街頭清掃の歴史を知れてよかったよ」とありました。核心に迫った記事は人を動かします。

○廣瀬 透様 佐世保中里中学校

今まで知る機会の少なかった各地の仲間の熱い思いが多く掲載され、「よし、自分も頑張ろう」と、大きな喜びと勇気と感動を与えてくれます。清風掃々には、世間へ掃除道の意義を伝え、新しい仲間を募る機関紙として、大きな魅力と

可能性を感じます。

○池永 重彦様

特派員(京都新選組、関西プロック大会、掃除履歴書など)

納期が守れて良かったです。皆さん一様に、良くなったと仰います。書く事で活動の振り返りができ、これからに向けてとても意義深いと思います。

○三好 祐司先生 教育と掃除

まったくストレスは感じませんでした。とても丁寧かつ確実な対応をして頂き、感謝しております。知り合いからすぐに電話がかかってきて「あなたの実践はすばらしいね」とお褒めの言葉をいただきました。

○菊池 功様 ひとり掃除

困ったことは特にありませんでした。会からは声がけやメール、



関係他社様から社内報に載せたいとのお話も頂きました。

○川野 士郎様 ひとり掃除

編集がないと、難解な文章になるだろうと感じており、とても大切なプロセスと認識します。

○山本 保弘様 京都新洗組

マンネリを打破したい、全国に掃除のすばらしさを伝えたいという編集者の熱い思いを感じました。誰かの清風掃々が私の清風掃々になって、ぐんと良くなるだ

ろうと安堵します。「編集」はまったく苦にならず、素晴らしい内容に出来上がり感動しました。私はこれといった号は保管しており、今号はその1冊です。

【編集後記】

▼土曜学習応援団 特異にも見られていた掃除の会が笑、文科省のお墨付きを得たことは、意義深いと考えます。

▼清風掃々ウェブマガジン 当会もデジタル化に舵を切りました。新しい人、若い人への啓発に役立てばと思います。

▼夢拾い 上野和弘さんが、この言葉に込めた思いや始めた理由がよくわかりました。

▼イタリア通信(1) 当会は今まで相当やってきましたが、知る機会の少なかった海外の活

動。まず、日本人以上に日本文化を知るマニセウさんのイタリアから。

▼五輪おもてなし清掃 家もお店も国も、まず玄関を美しくすることが、「おもてなし」の前提だと思っています。

▼台湾美化協会年次大会 最も活発な海外の活動は台湾ともいわれます。コロナや水不足の中、見事成功されました。

▼静岡便教会十年(3) ただ掃除をするだけではない、最終回で柿島先生からその大目的を聞けました。

▼すぐに結果を求めない教育 自ら下座におり「我」を去ることが、他人を感化する。誰にも参考となる話です。

▼ひとり掃除の喜び 日本人の

ノスタルジアをそそる、行つてみたくなる群馬県の駅です。

▼私の掃除履歴書 何といつても「釣りがね」磨きです。これを新品購入するか、あるいはここまで磨きあげるか、深く考えさせられます。

▼佳書抄録 田中顧問の著書は、当会活動のエッセンスでした。「一日一話」掲載を始めます。

▼ちいき通信 小さな話題、うれしい話題を探しています。

▼掃除道記念誌 日本の誇る掃除文化について、実践者の生の声を後世に残す、意義深い事業だと考えております。

【編集室より】

○清風掃々の発送作業
事務所では、数人が賛助会員への発送作業を行います。読者の

方々の顔を思い浮かべながら・・・。
この日は子どもさんも手伝ってく
れました。



○誌面の工夫

・イラストは、文章の合間のオ
アシス。会員様のご好意です。
・川柳や4コマ漫画などの提案も
あり、検討したいと思います。
皆さまが、「私の清風掃々」と感

じていただけるような誌面にした
いと思います。

【追悼】 寺田一清先生

実践人の家元常務理事で、森
信三先生の森教学普及に多大の
功績を残された寺田一清先生が、
3月31日にお亡くなりになりま
した。享年94歳。

寺田先生は、本誌「清風掃々」の
名付け親です。鍵山相談役にその
経緯をお聞きました。

「寺田先生に命名について電話
で相談したところ、四文字熟語な
ど言葉や見識に長けておられる
寺田先生は、『清風掃々』と即座に
回答されました」

謹んでご冥福をお祈り申し上げ
ます。

（記・縄田良作 140-0014 東京都品川
区大井1-16-1 2302）

清風掃々 第38号 2021年8月発行（年3回発行）

発行 認定NPO法人 日本を美しくする会
〒160-0023 東京都新宿区西新宿6-12-6-601
電話 03-6304-5880 FAX 03-6304-5990
Eメール nihonsouji@souji.jp
ホームページ http://www.souji.jp/

発行人 利哲雄
編集人 縄田良作
印刷製本 晃南印刷株式会社

賛助会員 個人 年間 1口 1,000円（3口以上）
賛助会員 法人 年間 1口 10,000円（1口以上）
口座名
特定非営利活動法人 日本を美しくする会

1.ゆうちょ銀行から
口座記号・番号：10030-44442691
2.ゆうちょ銀行以外の金融機関
店名：008
預金種目・番号：普通・4444269

*ご入会は、まず事務局に連絡頂き、こちらから指示を差し上げてからのお振込みをお願いします。

「清風掃々」第38号

二〇二二年八月発行(年三回発行)

〒一六〇一〇〇三三
東京都新宿区西新宿六一二六・六〇一

TEL 〇三六三〇四一五八八〇
FAX 〇三六三〇四一五九九〇

発行／認定NPO法人 日本を美しくする会
編集／清風掃々編集委員会

箸よく
盤水を回す



Web マガジン

イラスト作者 裏表紙 西山 英子さん
本文 鈴木砂予子さん
青田 菜生さん